

平成 19 年度（第 26 期）通常総会資料

平成 18 年度（第 25 期）

事業報告書
貸借対照表
正味財産増減計算書
収支計算書
財産目録

平成 19 年度（第 26 期）

事業計画書
収支予算書

平成 19 年 5 月 25 日

社団法人 日本フルードパワーシステム学会

〒 105-0011 東京都港区芝公園 3 丁目 5-22
機械振興会館 別館 102

電話 03-3433-8441

FAX 03-3433-8442

E-mail info@jfps.jp

第1号議案

平成18年度事業報告書、平成18年度決算報告書承認の件

平成18年度事業報告書

自 平成18年 4月 1日

至 平成19年 3月31日

1. 事業

(1) 集会事業

事業名	行事名	期 日	場 所
集 会	第25期通常総会	H18.5.26	東 京 (機械振興会館)
講 演 会	平成18年春季フルードパワーシステム講演会 参加者 110名	H18.6.8・9	札 幌 (教育文化会館)
	平成18年秋季フルードパワーシステム講演会 参加者 120名	H18.11.9・10	静 岡 (静岡コンベンションセンター)
講 習 会	総会併設春季セミナー “技術者の義務と責任－技術者倫理－” 参加者 26名	H18.5.25	東 京 (機械振興会館)
	オータムセミナー “生活に密着したフルードパワー” 参加者 30名	H18.10.6	東 京 (東京都立産業技術 高等専門学校)
	ウインターセミナー “家庭の中のフルードパワー” 参加者 22名	H19.2.7	東 京 (機械振興会館)
	フルードパワーシステム特別研修会 参加者 13名	計4回	東 京・他
	若手育成フルードパワー道場 参加者 17名	計4回	東 京 (機械振興会館)
	特別セミナー “米国のフルードパワー教育・研究の現状と ERCについて” 参加者 50名	H18.7.18	東 京 (東京工業大学CIC)
教育講座	特別教育講座 「徹底！実用油圧システム－油圧の基礎から コンピュータ・シミュレーションまで－」 参加者 10名	H18.8.17・18	東 京 (東京電機大学)

(2) 研究委員会（企画委員会・産学共同研究委員会）

1. OHC-Sim特別研究委員会
（委員長 中田 毅，委員8名，期間延長 平成18年6月～平成19年5月）
2. 空気圧システム及び機器の信頼性に関する研究委員会
（委員長 香川 利春，期間延長 平成18年4月～平成19年3月）
3. フルードパワーのトライボロジー研究委員会
（委員長 小曾戸 博，期間延長 平成18年4月～平成19年3月）
4. 未来環境に適応する次世代空気圧システムに関する研究委員会
（委員長 藤田 壽憲，委員18名，期間 平成17年4月～平成19年3月）
5. 制御理論・制御手法を活用したフルードパワーの新展開に関する研究委員会
（委員長 眞田 一志，期間 平成18年4月～平成20年3月）
6. 機能性流体を活用した次世代型フルードパワーシステムに関する研究委員会
（委員長 中野 政身，期間 平成18年4月～平成20年3月）
7. 水圧駆動システムの新しい応用に関する研究委員会
（委員長 北川 能，期間 平成18年4月～平成20年3月）

(3) 会 誌（編集委員会）

	Vol.	No.	適 要
会誌「フルードパワーシステム」	3 7	3	H 1 8. 5. 1 5
	3 7	4	7. 1 5
	3 7	E 1	8. 1 5（電子出版）
	3 7	5	9. 1 5
	3 7	6	11. 1 5
会誌「フルードパワーシステム」	3 8	1	H 1 9. 1. 1 5
	3 8	2	3. 1 5
			電子出版を含め、7回発行毎号1,850部

(4) 研究論文（論文集委員会）

投稿論文受付件数	会誌掲載済	掲載待ち	校 閲 中	返 却
1 8	6	6	5	1

（平成 18.4.1～19.3.31）

(5) 表 彰（表彰委員会）

① 平成17年度（社）日本フルードパワーシステム学会賞授賞

学術論文賞：

「自励振動法を用いた油圧サーボアクチュエータ系の実時間パラメータ推定（積分要素と2次遅れ要素から成る近似伝達関数のオンライン同定）」

正 会 員 西海 孝夫殿、一柳 隆義殿（防衛大学校）、

加藤 博司殿（防衛庁）、小波 倭文朗殿（元防衛大学校）

技術開発賞：

「省エネルギー油圧作動油の開発」

正 会 員 三本 信一殿、小西 徹殿、斎藤 正典殿（新日本石油株）

「CVT用ベーンポンプ」

正 会 員 藤田 朋之殿、杉原 雅道殿、安江 圭信殿、野口 恵伸殿（KYB株）

西山 裕之殿（ジアトコ株）

「高速・高精度な位置・荷重制御を実現する静圧軸受を用いたエアアクチュエータ」

正 会 員 榊 和敏殿、小川 智浩殿、吉澤 和芳殿（住友重機械工業株）

濟藤 正弘殿（住友重機械メカトロニクス株）、

坂田 秀男殿（住重テクノセンター）

技術功労賞：

正 会 員 伊東 孝彦殿（株雪ヶ谷制御研究所）

最優秀講演賞：

平成17年春季講演会講演

「フライホイール式CPSハイブリッド車両の開発」

学生会員 河村 憲一殿（東京工科大学）

「空気圧バローズ駆動型ステージの精密位置決め制御」

学生会員 高木 悠丞殿（東京電機大学）

「ニューラルネットワークによる油圧サーボ系の制御」

正 会 員 加藤 博司殿（防衛庁）

「ガス流量制御ユニット I G U 1 シリーズ」

正 会 員 篠崎 賢次殿（SMC株）

② 平成17年度SMC賞： 正 会 員 尹 鍾皓殿（ボッシュ株）

③ 平成17年度多額の寄付に対する感謝状： SMC株殿

④ 平成17年度油空圧機器技術振興財団顕彰：

正 会 員 築地 徹浩殿、佐倉 青蔵（上智大学）、松本 学殿（メイテック株）、

永田 精一殿、吉田 太志殿（KYB株）

⑤ 名誉会員の推挙：元副会長 武藤 高義殿

2. 会 議

第25期通常総会	1回	平成18.5.26 開催
理 事 会	6回	
各委員会		
委員長会議	6回	
庶務委員会		書面審議
表彰委員会		書面審議
編集委員会	6回	
情報センター運営委員会	4回	
情報ネット管理・運営委員会	4回	
論文集委員会	1回	書面審議
企画委員会	6回	
出版委員会		書面審議
基盤強化委員会	4回	
会計委員会		書面審議
第7回JFPSフルードパワー国際シンポジウム実行委員会	3回	
産学共同研究委員会		書面審議

3. 理事会 各担当理事からの提案の審議、各委員会活動計画・報告の審議、予算執行に関する審議、
委員長会議 理事会の前月に開催、各委員会活動の調整及び理事会議題に関する準備。
4. 委員会活動報告
庶務委員会 学会定款、細則、規程の改訂検討、学会財務改善策など庶務全般の検討
表彰委員会 各賞の選考委員長選任、授賞候補者の理事会への推薦。
編集委員会 学会誌の特集企画と学会誌（電子出版を含めて年7号）の発行。
情報システム委員会 クォータリー発行企画、国内外定期刊行誌、国際会議論文集などの文献データベース、関連特許入力とホームページ掲載、事務局設置のサーバーを外部のレンタルサーバーへ移行し、経費節減を実施
論文集委員会 論文管理表による校閲・掲載状況の把握、論文投稿増強策の策定、J-STAGE上での論文公開、英文論文も含めて論文集投稿規程、執筆要綱改定案の策定と実施
企画委員会 企画事業（春・秋季講演会、セミナーなど）の審議と実施、研究委員会の新設、延長の審議
出版委員会 将来の出版事業について検討
基盤強化委員会 会員増強策の計画と実施、学会誌広告の増強策検討、基盤強化のための特別企画策定と実施、フルードパワー道場開催の審議と実施
会計委員会 平成18年度収支計算書作成、平成19年度収支予算案の検討、作成、学会財務改善策の検討。
第7回JFPSフルードパワー国際シンポジウム実行委員会 第7回JFPSフルードパワー国際シンポジウムの計画策定
国際交流事業 アジア諸国を中心とした国際交流事業計画の策定。

5. 寄付金

一般寄付金振込額 ¥5,000,000（SMC株式会社殿、平成19年3月30日）

6. 会員の移動状況

（平成 19.3.31現在）

会員の種別	平成18年度期初	平成19年度3.31現在	差引増減
名誉会員	13	14	1
正会員	972	985	13
学生会員	183	169	△14
賛助会員	131社 (303口)	134社 (307口)	3 (4口)

平成18年度入退会などの詳細

正会員：入会者36名、退会者23名

学生会員：入会者61名、退会者75名

賛助会員：入会3社（4口）、退会0社、口数変更0社

平成18年度決算報告書

貸借対照表

平成19年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
1. 資産の部			
1. 流動資産			
現金・預金	19,207,630	18,626,082	581,548
国際シンポジウム立替金	1,260,034	0	1,260,034
未収入金	0	0	0
前払金	0	187,760	-187,760
流動資産合計	20,467,664	18,813,842	1,653,822
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金 (フルードパワーシステム技術基金)	10,000,000	10,000,000	0
基本財産合計	10,000,000	10,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給与引当預金	2,639,846	5,500,450	-2,860,604
国際シンポジウム引当預金	4,981,980	4,980,127	1,853
情報センター運営基金預金	8,009,606	8,006,304	3,302
国際交流事業基金預金	8,006,003	8,003,903	2,100
国際シンポジウム運営基金預金	22,683,546	22,673,410	10,136
産学共同研究基金預金	8,008,740	8,004,245	4,495
出版事業基金預金	8,007,502	8,004,502	3,000
フルードパワーシステム技術基金預金	5,005,006	5,003,505	1,501
特定資産合計	67,342,229	70,176,446	-2,834,217
(3) その他固定資産			
電話加入権	38,441	38,441	0
敷金	3,163,800	3,163,800	0
その他固定資産合計	3,202,241	3,202,241	0
固定資産合計	80,544,470	83,378,687	-2,834,217
資産合計	101,012,134	102,192,529	-1,180,395
2. 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	1,081,893	1,538,723	-456,830
前受金	13,069,310	11,200,000	1,869,310
預り金	122,234	56,776	65,458
国際シンポジウム仮受金	2,423	45	2,378
流動負債合計	14,275,860	12,795,544	1,480,316
2. 固定負債			
退職給与引当金	2,639,846	5,500,450	-2,860,604
情報センター運営基金	8,009,606	8,006,304	3,302
国際交流事業基金	8,006,003	8,003,903	2,100
国際シンポジウム運営基金	22,683,546	22,673,410	10,136
産学共同研究基金	8,008,740	8,004,245	4,495
出版事業基金	8,007,502	8,004,502	3,000
フルードパワーシステム技術基金	15,005,006	15,003,505	1,501
国際シンポジウム引当金	3,564,687	3,564,687	0
固定負債合計	75,924,936	78,761,006	-2,836,070
負債合計	90,200,796	91,556,550	-1,355,754
3. 正味財産の部			
1. 指定正味財産	0	0	0
2. 一般正味財産	10,811,338	10,635,979	175,359
正味財産合計	10,811,338	10,635,979	175,359
負債及び正味財産合計	101,012,134	102,192,529	-1,180,395

正味財産増減計算書

平成18年4月1日から平成19年3月31日まで

I 一般正味財産増減の部

1. 経常増減の部

(1) 経常収益

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減	備考
企画事業収入	6,401,000	4,523,000	1,878,000	
春季・秋季講演会収入	4,018,000	3,167,000	851,000	
オータム、ウインターセミナー	740,000	786,000	△ 46,000	
併設スプリングセミナー、春季特別講演	473,000	0	473,000	
若手育成フルト [®] パワー道場	850,000	0	850,000	
その他の企画事業	320,000	570,000	△ 250,000	
資料頒布収入	1,328,598	1,386,706	△ 58,108	
学会誌頒布収入	739,362	887,064	△ 147,702	
諸資料頒布及び著作権料	382,926	347,642	35,284	
研究委員会成果報告書頒布	206,310	152,000	54,310	
論文集収入	775,000	2,015,000	△ 1,240,000	
論文掲載料収入	775,000	2,015,000	△ 1,240,000	
広告料収入	1,591,380	1,363,110	228,270	
広告料収入	1,591,380	1,363,110	228,270	
会費収入	23,673,000	23,658,000	15,000	
賛助会員会費収入	15,550,000	14,950,000	600,000	
正会員会費収入	7,793,000	8,292,000	△ 499,000	
学生会員会費収入	330,000	416,000	△ 86,000	
産学共同研究委員会収入	1,180,000	910,000	270,000	
OHC-sim特別研究委員会	1,000,000	700,000	300,000	
その他特別研究委員会	180,000	210,000	△ 30,000	
IFPEX論文集頒布収入	0	258,000	△ 258,000	
IFPEX論文集頒布収入	0	33,000	△ 33,000	
IFPEX展示収入	0	160,000	△ 160,000	
IFPEXプレゼンテーション	0	65,000	△ 65,000	
特別研修会収入	2,500,000	2,800,000	△ 300,000	
FPS特別研修会	2,500,000	2,800,000	△ 300,000	
寄付金収入	5,000,000	5,000,000	0	
一般寄付金収入	5,000,000	5,000,000	0	
経常収入計	42,448,978	41,913,816	535,162	

(注) 雑収入は、経常外増減の部へ移行

(2)経常費用

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減	備考
企画事業費	9,909,608	6,608,079	3,301,529	
会議費	623,200	388,857	234,343	
春季・秋季講演会開催費	3,029,392	1,473,345	1,556,047	
オータム、ウインターセミナー開催費	551,517	651,176	△ 99,659	
若手育成フルードパワー道場	435,532	0	435,532	
スプリングセミナー、春季特別講演	576,687	0	576,687	
その他企画事業開催費	693,280	594,701	98,579	
企画事業運営人件費	4,000,000	3,500,000	500,000	
会誌事業費	9,236,772	9,715,738	△ 478,966	
会議費	326,791	497,974	△ 171,183	
諸謝金	551,433	544,374	7,059	
印刷製本費	4,512,942	4,909,630	△ 396,688	
通信運搬費	698,165	913,760	△ 215,595	
編集業務委託費	1,147,441	0	1,147,441	
人件費	2,000,000	2,850,000	△ 850,000	
研究委員会事業費	662,000	872,330	△ 210,330	
フルードパワーのための制御に関する研究委員会	0	100,000	△ 100,000	
環境適応形空気圧システムに関する研究委員会	0	100,000	△ 100,000	
機能性流体を用いたスマートフルードパワーシステムに関する研究委員会	0	289,000	△ 289,000	
空気圧システム及び機器の信頼性に関する研究委員会	100,000	100,000	0	
フルードパワーのトライボロジー研究委員会	100,000	100,000	0	
制御理論・制御手法を活用したフルードパワーの新展開に関する研究委員会	100,000	0	100,000	
機能性流体を活用した次世代型フルードパワーシステムに関する研究委員会	262,000	0	262,000	
水圧駆動システムの新しい応用に関する研究委員会	100,000	0	100,000	
その他の研究委員会	0	0	0	
研究委員会報告書作成費	0	183,330	△ 183,330	
産学共同研究事業費	1,080,000	756,000	324,000	
OHC-sim特別研究委員会	1,080,000	756,000	324,000	
特別研修会費	1,150,553	997,073	153,480	
FPS特別研修会	1,150,553	997,073	153,480	
表彰事業費	414,309	339,974	74,335	
表彰費(含会議費)	314,309	239,974	74,335	
人件費	100,000	100,000	0	
情報関連事業費	3,098,932	1,805,463	1,293,469	
日本デーコムサービス保守契約料	546,000	546,000	0	
回線使用料、ドメイン管理費など	361,620	361,620	0	
機器保守費など	165,900	225,813	△ 59,913	
会議費、運営費	48,895	48,810	85	
FPIC原稿料、データベース入力料	165,250	153,910	11,340	
学会IT環境整備費	1,611,267	369,310	1,241,957	
人件費	200,000	100,000	100,000	
国際交流事業費	0	240,000	△ 240,000	
国際交流事業費	0	240,000	△ 240,000	
論文集事業費	1,021,850	1,145,410	△ 123,560	
会議費	16,300	0	16,300	
論文集公開経費(J-STAGE)	305,550	445,410	△ 139,860	
論文集運営人件費	700,000	700,000	0	
IFPEX論文集作成費	0	286,474	△ 286,474	
IFPEX論文集作成費	0	100,800	△ 100,800	
IFPEX出展費	0	185,674	△ 185,674	

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減	備考
管理費	14,777,938	15,441,677	△ 663,739	
給与手当	5,472,382	6,328,165	△ 855,783	
福利厚生費	1,083,724	1,446,349	△ 362,625	
会議費	859,535	647,715	211,820	
旅費交通費	4,490	7,250	△ 2,760	
通信運搬費	680,718	773,013	△ 92,295	
什器備品費	1,012,725	909,615	103,110	
消耗品費	447,215	465,731	△ 18,516	
賃借料	3,433,692	3,433,692	0	
諸謝金	551,295	545,415	5,880	
雑費	366,485	427,559	△ 61,074	
他団体参加会費	166,500	166,500	0	
基盤強化委員会費	485,477	290,673	194,804	
租税公課	213,700	0	213,700	消費税
基金、引当預金繰入支出	1,000,000	3,500,000	△ 2,500,000	
退職金引当預金	1,000,000	1,500,000	△ 500,000	
基金繰入	0	2,000,000	△ 2,000,000	
予備費	0	0	0	
予備費	0	0	0	
経常費用計	42,351,962	41,708,218	643,744	
当期経常増減額	97,016	205,598	△ 108,582	

2. 経常外増減の部

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減	備考
経常外収益				
雑収入	78,343	445,469	△ 367,126	
受取利息	11,582	171,095	△ 159,513	
雑収入	66,761	274,374	△ 207,613	
経常外収益計	78,343	445,469	△ 367,126	
経常外費用				
	0	0	0	
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	78,343	445,469	△ 367,126	
当期一般正味財産増減額	175,359	651,067	△ 475,708	
一般正味財産期首残高	10,635,979	9,984,912	651,067	
一般正味財産期末残高	10,811,338	10,635,979	175,359	
Ⅱ 指定正味財産増減	0	0	0	
Ⅲ 正味財産期末残高	10,811,338	10,635,979	175,359	

- * 一般正味財産……法人の意志で用途を決める事が出来る正味財産
- * 指定正味財産……寄付者等の意志により用途の指定された正味財産

収 支 計 算 書

平成18年4月1日から平成19年3月31日まで

1. 収入の部

(単位:円)

科目	予算額	決算額	差額	備 考
企画事業収入	8,200,000	6,401,000	△ 1,799,000	【注記1】
春季・秋季講演会収入	5,000,000	4,018,000	△ 982,000	
オータム、ウインターセミナー	800,000	740,000	△ 60,000	
併設スプリングセミナー、春季特別講演	800,000	473,000	△ 327,000	
若手育成フルードパワー道場	1,000,000	850,000	△ 150,000	
その他の企画事業	600,000	320,000	△ 280,000	OHC-sim(10名)
資料頒布収入	1,600,000	1,328,598	△ 271,402	【注記2】
学会誌頒布収入	1,000,000	739,362	△ 260,638	定期購読
諸資料頒布及び著作権料	500,000	382,926	△ 117,074	
研究委員会成果報告書頒布	100,000	206,310	106,310	
論文集収入	720,000	775,000	55,000	
論文掲載料収入	720,000	775,000	55,000	
広告料収入	1,500,000	1,591,380	91,380	
広告料収入	1,500,000	1,591,380	91,380	
会費収入	23,640,000	23,673,000	33,000	
賛助会員会費収入	15,200,000	15,550,000	350,000	
正会員会費収入	8,000,000	7,793,000	△ 207,000	
学生会員会費収入	440,000	330,000	△ 110,000	
産学共同研究委員会収入	1,000,000	1,180,000	180,000	
OHC-sim特別研究委員会	800,000	1,000,000	200,000	4社(6名)
その他特別研究委員会	200,000	180,000	△ 20,000	機能性流体研企業集金分6社
特別研修会収入	3,000,000	2,500,000	△ 500,000	
FPS特別研修会	3,000,000	2,500,000	△ 500,000	12社(13名)
雑収入	175,000	78,343	△ 96,657	
受取利息	175,000	11,582	△ 163,418	
雑収入	0	66,761	66,761	【注記3】
寄付金収入	5,000,000	5,000,000	0	
一般寄付金収入	5,000,000	5,000,000	0	SMC殿から寄付
当期収入合計(A)	44,835,000	42,527,321	△ 2,307,679	【注記4】
前期繰越収支差額	10,635,979	10,635,979	0	
収入合計(B)	55,470,979	53,163,300	△ 2,307,679	

【注記1】講演会、セミナーなど企画事業の参加者数が予測以下が原因

【注記2】定期購読先が2年間で約10件減少、資料の頒布も予測以下が原因、研究成果報告書は一般頒布開始で増加

【注記3】トライボロジー研究委員会17年度分精算残金¥58,052。一、その他¥8,709

【注記4】企画事業、特別研修会、資料頒布などの収入が未達成で、決算額は予算額に対して約△230万円

2. 支出の部

(単位:円)

科目	予算額	決算額	差額	備考
企画事業費	8,940,000	9,909,608	△ 969,608	【注記1】
会議費	400,000	623,200	△ 223,200	
春季・秋季講演会開催費	2,800,000	3,029,392	△ 229,392	
オータム、ウインターセミナー	500,000	551,517	△ 51,517	
若手育成フルードパワー道場	600,000	435,532	164,468	
スプリングセミナー、春季特別講演	600,000	576,687	23,313	総会技術懇談会費含む
その他企画事業開催費	540,000	693,280	△ 153,280	OHC-sim288,000、緊急特別講演405,280
企画事業運営人件費	3,500,000	4,000,000	△ 500,000	事務局員企画事業関連
会誌事業費	9,950,000	9,236,772	713,228	
会議費	500,000	326,791	173,209	
諸謝金	600,000	551,433	48,567	
印刷製本費	5,000,000	4,512,942	487,058	
通信運搬費	900,000	698,165	201,835	
編集業務委託費	1,250,000	1,147,441	102,559	
人件費	1,700,000	2,000,000	△ 300,000	
研究委員会事業費	1,080,000	662,000	418,000	
未来環境に適応する次世代空気圧システムに関する研究委員会	100,000	0	100,000	
フルードパワーのトライボロジー研究委員会	100,000	100,000	0	
空気圧システム及び機器の信頼性に関する研究委員会	100,000	100,000	0	
制御理論・制御手法を活用したフルードパワーの新展開に関する研究委員会	100,000	100,000	0	
機能性流体を活用した次世代型フルードパワーシステムに関する研究委員会	280,000	262,000	18,000	
水圧駆動システムの新しい応用に関する研究委員会	0	100,000	△ 100,000	
その他の研究委員会	100,000	0	100,000	
研究委員会報告書作成費	300,000	0	300,000	【注記2】
産学共同研究事業費	720,000	1,080,000	△ 360,000	【注記3】
OHC-sim特別研究委員会	720,000	1,080,000	△ 360,000	研究成果報告書含む
特別研修会費	1,100,000	1,150,553	△ 50,553	
FPS特別研修会	1,100,000	1,150,553	△ 50,553	
表彰事業費	400,000	414,309	△ 14,309	
表彰費(含会議費)	300,000	314,309	△ 14,309	
人件費	100,000	100,000	0	
情報関連事業費	2,137,620	3,098,932	△ 961,312	【注記4】
日本テレコムサービス保守契約料	546,000	546,000	0	
回線使用料、ドメイン管理費など	361,620	361,620	0	
学会IT環境整備費	650,000	1,611,267	△ 961,267	
機器保守費など	200,000	165,900	34,100	
会議費、運営費	50,000	48,895	1,105	
FPIC原稿料、データベース入力料	230,000	165,250	64,750	
人件費	100,000	200,000	△ 100,000	
論文集事業費	1,150,000	1,021,850	128,150	
会議費	50,000	16,300	33,700	
論文集公開経費(J-STAGE)	400,000	305,550	94,450	
論文集運営人件費	700,000	700,000	0	

(単位:円)

科目	予算額	決算額	差額	備考
管理費	15,495,607	14,777,938	717,669	
給与手当	6,340,000	5,472,382	867,618	
福利厚生費	1,400,000	1,083,724	316,276	
会議費	500,000	859,535	△ 359,535	評議委員会含む
旅費交通費	10,000	4,490	5,510	
通信運搬費	750,000	680,718	69,282	電話、FAX、宅急便
什器備品費	900,000	1,012,725	△ 112,725	FAX・電話等リース料カラーコピー交換で増
消耗品費	500,000	447,215	52,785	封筒、コピー用紙など
賃借料	3,433,692	3,433,692	0	
諸謝金	545,415	551,295	△ 5,880	会計、司法書士事務所
雑費	450,000	366,485	83,515	事務所清掃料 事務所整備費等
他団体参加会費	166,500	166,500	0	Jabee含む
基盤強化委員会費	500,000	485,477	14,523	パンフレット更新含む
租税公課	0	213,700	△ 213,700	【注記5】
基金、引当預金繰入支出	3,000,000	1,000,000	2,000,000	
退職金引当預金	1,000,000	1,000,000	0	
基金繰り入れ	2,000,000	0	2,000,000	【注記6】
予備費	861,773	0	861,773	
予備費	861,773	0	861,773	
当期支出合計(C)	44,835,000	42,351,962	2,483,038	
当期収支差額(A)-(C)	0	175,359	175,359	
次期繰越収支差額(B)-(C)	10,635,979	10,811,338	175,359	

【注記1】春季、秋季講演会とも地方で実施のため、開催経費及び事務局員の工数が予測以上に要した

【注記2】研究成果報告書の発行が来期となった

【注記3】資料頒布の増加にともない、研究委員会への支出が増加

【注記4】経費削減を目的に、事務局内に設置していたネット及びメールサーバーをレンタルサーバーへ移行するための初期費用が発生

【注記5】平成16年度の消費税法の改定に伴い、前々年度(平成16年度)の企画事業、資料頒布、広告、論文集掲載などの収入総額が1000万円を超えた場合、本年度(平成18年度)の同科目の収入額が課税対象となり、今年度(平成18年度)納付した

【注記6】収入減のため基金繰り入れを0とした

財 産 目 録

平成19年3月31日現在

科 目	金 額	金 額
1. 資産の部		
1. 流動資産		
現金 手元有高預金	196,440	
普通預金		
新生銀行本店	101,058	
横浜銀行新橋支店	10,004	
芝信用金庫新橋支店	10,006	
三菱東京UFJ銀行本店	1,425,895	
りそな銀行新橋支店	5,648,268	
みずほ銀行新橋支店	1,637,235	
三井住友銀行日比谷支店	5,619,955	
りそな銀行赤坂支店	921,672	
郵便貯金(東京地方貯金局)	1,455,957	
郵便振替貯金(東京地方貯金局)	2,181,140	
現金、預金 合計	19,207,630	
国際シンポジウム立替金	1,260,034	
他流動資産合計	1,260,034	
流動資産合計		20,467,664
2. 固定資産		
(1) 基本財産(日本フルトパワーシステム学会技術基金) (新生銀行本店 定期預金)	10,000,000	
	10,000,000	
(2) その他の固定資産		
電話加入権 加入権壱基	38,441	
敷 金 機械振興協会	3,163,800	
退職給与引当預金 (三井住友銀行日比谷支店 定期預金)	2,639,846	
国際シンポジウム引当預金 (三菱東京UFJ銀行丸の内支店 普通)	4,981,980	
情報センター運営基金預金 (みずほ銀行新橋支店 定期預金)	8,009,606 (3,003,601)	
(三菱東京UFJ銀行本店 定期預金)	(5,006,005)	
国際交流事業基金預金 (三菱東京UFJ銀行本店 定期預金)	8,006,003 (5,005,403)	
(横浜銀行新橋支店 定期預金)	(3,000,600)	
国際シンポジウム運営基金預金 (りそな銀行赤坂支店 定期預金)	22,683,546 (4,670,944)	
(三菱東京UFJ銀行虎ノ門支店 定期)	(8,009,602)	
(芝信用金庫新橋支店 定期預金)	(10,003,000)	
産学共同研究基金預金 (東京地方貯金局郵便貯金 定期預金)	8,008,740 (3,002,700)	
(りそな銀行赤坂支店 定期預金)	(3,005,640)	
(横浜銀行新橋支店 定期預金)	(2,000,400)	

科 目	金 額	
出版事業基金預金 （三井住友銀行日比谷支店 定期預金） （みずほ銀行新橋支店 定期預金） フルードパワー技術基金引当預金 （りそな銀行新橋支店 定期預金）	8,007,502 (6,006,302) (2,001,200) 5,005,006	
その他の固定資産合計	70,544,470	
固 定 資 産 合 計		80,544,470
資 産 合 計		101,012,134
2. 負債の部		
1. 流 動 負 債		
未払金	1,081,893	
前受金（次年度会費等）	13,069,310	
預り金（源泉所得税等）	122,234	
国際シンポジウム仮受金	2,423	
流 動 負 債 合 計		14,275,860
2. 固 定 負 債		
退職給与引当金	2,639,846	
情報センター運営基金引当金	8,009,606	
国際交流事業基金引当金	8,006,003	
国際シンポジウム運営基金引当金	22,683,546	
産学共同研究基金引当金	8,008,740	
出版事業基金引当金	8,007,502	
フルードパワーシステム技術基金引当金	15,005,006	
国際シンポジウム引当金	3,564,687	
固 定 負 債 合 計		75,924,936
負 債 合 計		90,200,796
正 味 財 産		10,811,338

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法について
有価証券の評価基準は原価基準、評価方法は総平均法による。
- (2) 固定資産の減価償却について
当期においては減価償却財産はないが、取得した場合は定額法による。
- (3) 引当金の計上基準について
退職給与引当金は、期末退職給与の要支給額を勘案して、庶務委員会で決定した金額である。
- (4) 資金の範囲について
資金の範囲は、現金・預金の他、未収金、未払金、前払金、前受金、立替金、預かり金等、短期金銭債権債務を含めている。なお、前期末及び当期末残高は、下記3に記載するとおりである。

2. 基本財産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

	前期末残高	当期増加高	当期減少額	当期末残高
定期預金	10,000,000	0	0	10,000,000
合 計	10,000,000	0	0	10,000,000

3. 次期繰越収支差額の内容は、次のとおりである。

科 目	前 期 末 残 高	当 期 末 残 高
現金・預金	18,626,082	19,207,630
前払金	187,760	0
国際シホ°ジウム立替金	0	1,260,034
定期預金	10,000,000	10,000,000
国際シホ°ジウム引当預金	4,980,127	4,981,980
各種引当預金	65,196,319	62,360,249
電話加入権	38,441	38,441
敷金	3,163,800	3,163,800
合 計	102,192,529	101,012,134
未払金	1,538,723	1,081,893
前受金	11,200,000	13,069,310
預り金	56,776	122,234
国際シホ°ジウム仮受金	45	2,423
国際シホ°ジウム引当金	3,564,687	3,564,687
各種引当金	75,196,319	72,360,249
合 計	91,556,550	90,200,796
次期繰越収支差額	10,635,979	10,811,338

引当預金明細

[平成18年度(H18.4.1～H19.3.31)収支計算及び平成19年度(H19.4.1～H20.3.31)収支予算(案)]

(単位:円)

科 目	平成18年度収支計算書		平成19年度収支予算書	
	収 入	支 出	収 入	支 出
退職給与引当預金				
前期繰越収支差額	5,500,450		2,639,846	
利息	1,796			
当年度一般会計から繰入	1,000,000		2,000,000	
退職給与		3,862,400		
小 計	6,502,246	3,862,400	4,639,846	0
次期繰越収支差額	2,639,846		4,639,846	
国際シンポジウム引当預金				
前期繰越収支差額	4,980,082		4,980,082	
小 計	4,980,082	0	4,980,082	0
次期繰越収支差額	4,980,082		4,980,082	
引当預金総額	11,482,328	3,862,400	9,619,928	0
次期繰越収支差額(合計)	7,619,928		9,619,928	

基金明細

平成19年3月31日現在

(単位:円)

科 目	収 入	支 出
情報センター運営基金		
前期繰越	8,006,304	0
利息	3,302	
次期繰越	8,009,606	
国際交流事業基金		
前期繰越	8,003,903	0
利息	2,100	
平成18年度繰入		
次期繰越	8,006,003	
国際シンポジウム運営基金		
前期繰越	22,673,410	0
利息	10,136	
平成18年度繰入		
次期繰越	22,683,546	
産学共同研究基金		
前期繰越	8,004,245	
利息	4,495	
平成18年度繰入		0
次期繰越	8,008,740	
出版事業基金		
前期繰越	8,004,502	
利息	3,000	
平成18年度繰入		
次期繰越	8,007,502	
フルードパワーシステム技術基金		
前期繰越	15,003,505	0
利息	1,501	
次期繰越	15,005,006	
次期繰越基金総額	69,720,403	

【注記】前期繰り越しには金利含む

第2号議案

平成19年度事業計画書、平成19年度収支予算書承認の件

平成19年度事業計画書

自 平成19年 4月 1日

至 平成20年 3月31日

1. 事業計画

(1) 集会事業

事業名	行事名	期 日	場 所
集 会	第26期通常総会	H19.5.25	東 京 (機械振興会館)
講 演 会	平成19年春季 フルードパワーシステム講演会	H19.5.24、25	東 京 (機械振興会館)
	平成19年秋季 フルードパワーシステム講演会	H19.11.14～16	鹿 児 島 (霧島市役所)
講 習 会	春季講演会併催セミナー	H19.5.23	東京 (機械振興会館)
	若手育成フルードパワー道場2 「フルードパワーの魅力発掘セミナー」	第1回H19.5.25 年4回開催	東京 (機械振興会館)
	油空圧技術	H19.6.6～8	大阪(ホリテセンター関西)
	オートムセミナー	H19.10.19	東京近郊
	ウインターセミナー	H20.2初旬	東京近郊
	フルードパワーシステム特別研修会	第1回 H19.5.9 年4～5回開催	東 京・他
教育講座	特別教育講座 「徹底！実用油圧システムー油圧の基礎からコンピュータ・シミュレーションまでー」	H19.8.頃	東 京 (東京電機大学)

(2) 研究委員会 (産学共同研究委員会) (企画委員会)

1. OHC-Sim特別研究委員会
(委員長 中田 毅, 期間延長 平成19年6月～平成20年5月) 3～4回/年開催
2. 制御理論・制御手法を活用したフルードパワーの新展開に関する研究委員会
(委員長 眞田 一志, 期間 平成18年4月～平成20年3月) 3～4回/年開催
3. 機能性流体を活用した次世代型フルードパワーシステムに関する研究委員会
(委員長 中野 政身, 期間 平成18年4月～平成20年3月) 3～4回/年開催
4. 水圧駆動システムの新しい応用に関する研究委員会
(委員長 北川 能, 期間 平成18年4月～平成20年3月)

5. 未来環境に適応する次世代空気圧システムに関する研究委員会
(委員長 藤田 壽憲, 期間延長 平成19年4月～平成20年3月) 3～4回/年開催
6. フルードパワーのトライボロジー研究委員会 (Ⅱ)
(委員長 小曾戸 博, 期間 平成19年4月～平成21年3月) 3～4回/年開催
7. 空気圧システム基礎特性研究委員会 (流量特性に着目した省エネ化及び信頼性研究)
(委員長 香川 利春, 期間 平成19年4月～平成21年3月) 3～4回/年開催
8. FLUCOME研究委員会 (流体計測制御と可視化に関する研究)
(委員長 香川 利春, 期間 平成19年4月～平成21年3月) 3～4回/年開催

(3) 学会誌・論文集

学会誌「フルードパワーシステム」を、電子出版号を含めて年7号刊行する。

「日本フルードパワーシステム学会論文集」を、年6号刊行する。過去に掲載の論文集をJ-STAGE上で随時掲載する。英文論文集をホームページに掲載する。

(4) 出版物

各委員会関連の論文集、テキスト、研究成果報告書などを出版する。

(5) 表彰

学会賞 (学術論文賞、学術貢献賞、技術開発賞、技術功労賞、最優秀講演賞)、SMC 賞、名誉会員の推挙、他団体の顕彰への推薦などの募集、選考、表彰を行う。

(6) 他学協会との共催、協賛

「春季フルードパワーシステム講演会」、「秋季フルードパワーシステム講演会」を (社) 日本機械学会と共催する。その他、関連団体に対し共催、協賛を積極的に要請する。

(7) 学会 IT 環境整備事業

会員へのサービス向上のため IT 環境の整備策定と実施を行う。

(8) 国際交流事業

中国の学会から若手研究者を秋季講演会に招聘する。

(9) 産・官・学共同研究

プロジェクトを設立し、情報の収集、テーマの設定、研究開発の概要などを検討する

2. 会議及び各委員会の活動計画

(1) 総 会 第26期通常総会 (5月25日)

(2) 理 事 会 年6回開催。委員長会議 (年6回) で理事会の議題調整・準備

(3) 評議員会 平成20年3月頃に開催

(4) 各 委 員 会

庶務委員会 組織、定款・細則・諸規程整備、渉外・人事、財務改善などの策定と実施 (適宜開催)

表彰委員会 各賞の検討、募集、選考、表彰、他団体への推薦 (適宜開催)

編集委員会 会誌の特集企画及び編集 (年6回、その他分科会)

出版委員会 会誌以外の出版物の企画及び編集 (適宜開催)

論文集委員会 投稿論文校閲の運営・管理及び電子化の推進 (適宜開催)

企画委員会 集会事業の企画策定と実施 (年6回、その他分科会)

基盤強化委員会 学会の会員増強、財務強化策などの企画と実施 (年6回)

情報システム委員会 情報の充実化策定と実施、Webサイトの企画・掲載、学会 IT 関連整備の企画と実施、HP の管理・運営 (年4回)

会計委員会 財務の管理・運営、決算書・予算書等の作成 (適宜開催)

産学共同研究委員会 産学共同研究に関する企画・運営 (適宜開催)

国際シンポジウム実行委員会 第7回 JFPS フルードパワー国際シンポジウム開催準備 (適宜開催)

FPS 特別研修会 FPS 特別研修会の企画・運営 (年4～5回)

国際交流担当 (理事) 国際交流事業の推進

収 支 予 算 書

平成19年4月1日から平成20年3月31日まで

1. 収入の部

(単位:円)

科 目	予算額	前年度予算額	予算増減	備 考
企画事業収入	6,750,000	8,200,000	△ 1,450,000	
春季・秋季講演会収入	4,500,000	5,000,000	△ 500,000	
オータム、ウインターセミナー	750,000	800,000	△ 50,000	
スプリングセミナー、春季特別講演	0	800,000	△ 800,000	セミナーは春期講演会と併催
若手育成フルードパワー道場2	1,000,000	1,000,000	0	
その他の企画事業	500,000	600,000	△ 100,000	OHC-Sim特別研修会
資料頒布収入	1,350,000	1,600,000	△ 250,000	
学会誌頒布	800,000	1,000,000	△ 200,000	定期購読
諸資料頒布及び著作権料	400,000	500,000	△ 100,000	
研究委員会成果報告書頒布	150,000	100,000	50,000	
論文集収入	800,000	720,000	80,000	
論文掲載料収入	800,000	720,000	80,000	
広告料収入	1,600,000	1,500,000	100,000	
広告料収入	1,600,000	1,500,000	100,000	
会費収入	23,150,000	23,640,000	△ 490,000	
賛助会員会費収入	15,300,000	15,200,000	100,000	
正会員会費収入	7,500,000	8,000,000	△ 500,000	
学生会員会費収入	350,000	440,000	△ 90,000	
研究委員会関連収入	1,000,000	1,000,000	0	
OHC-sim特別研究委員会	800,000	800,000	0	
その他研究委員会	200,000	200,000	0	機能性流体 参加費
FPS特別研修会収入	3,000,000	3,000,000	0	
FPS特別研修会	3,000,000	3,000,000	0	
雑収入	4,000	175,000	△ 171,000	
受取利息	4,000	175,000	△ 171,000	
雑収入	0	0	0	
寄付金収入	5,000,000	5,000,000	0	
一般寄付金収入	5,000,000	5,000,000	0	
当期収入合計(A)	42,654,000	44,835,000	△ 2,181,000	
前期繰越収支差額	10,145,193	10,635,979	△ 490,786	
収入合計(B)	52,799,193	55,470,979	△ 2,671,786	

2・支出の部

(単位:円)

科 目	予算額	前年度予算額	予算増減	備 考
企画事業費	8,438,000	8,940,000	△ 502,000	
会議費	700,000	400,000	300,000	
春季・秋季講演会開催費	3,000,000	2,800,000	200,000	
オータム、ウインターセミナー	500,000	500,000	0	
若手育成フルードパワー道場2	450,000	600,000	△ 150,000	
スプリングセミナー、春季特別講演	0	600,000	△ 600,000	
その他企画事業開催費	288,000	540,000	△ 252,000	OHC-Sim特別研修会
企画事業運営人件費	3,500,000	3,500,000	0	
会誌事業費	9,950,000	9,950,000	0	
会議費	350,000	500,000	△ 150,000	
諸謝金	550,000	600,000	△ 50,000	
印刷製本費	5,000,000	5,000,000	0	
通信運搬費	850,000	900,000	△ 50,000	
編集業務委託費	1,200,000	1,250,000	△ 50,000	
会誌事業人件費	2,000,000	1,700,000	300,000	
研究委員会事業費	1,280,000	1,080,000	200,000	
未来環境に適応する次世代空気圧システムに関する研究委員会	100,000	100,000	0	継続
制御理論・制御手法を活用したフルードパワーの新展開に関する研究委員会	100,000	100,000	0	18年度設置
機能性流体を活用した次世代型フルードパワーシステムに関する研究委員会	280,000	280,000	0	18年度設置 参加費還付¥180,000含む
水圧駆動システムの新しい応用に関する研究委員会	100,000	100,000	0	18年度設置
未来環境に適応する次世代空気圧システムに関する研究委員会	100,000	100,000	0	19年度設置
フルードパワーのトライボロジー研究委員会(Ⅱ)	100,000	0	100,000	19年度設置
空気圧システム基礎特性研究委員会 (流量特性に着目した省エネ化及び信頼性研究)	100,000	0	100,000	19年度設置
FLUCOME研究委員会 (流体計測制御と可視化に関する研究)	100,000	0		19年度設置
その他の研究委員会	0	100,000	0	
研究委員会報告書作成費	300,000	300,000	0	
産学共同研究委員会事業費	720,000	720,000	0	
OHC-sim特別研究委員会	720,000	720,000	0	継続
特別研修会費	1,100,000	1,100,000	0	
FPS特別研修会	1,100,000	1,100,000	0	
表彰事業費	400,000	400,000	0	
表彰費	300,000	300,000	0	
表彰関連人件費	100,000	100,000	0	
情報関連事業費	986,000	2,137,620	△ 1,151,620	
IT機器保守契約料	126,000	546,000	△ 420,000	
回線使用料、ドメイン管理費など	100,000	361,620	△ 261,620	
学会IT環境整備費	200,000	650,000	△ 450,000	
機器保守費など	100,000	200,000	△ 100,000	
会議費、運営費	60,000	50,000	10,000	
FPIC原稿料、データベース入力料	200,000	230,000	△ 30,000	
情報関連人件費	200,000	100,000	100,000	
国際交流事業費	400,000	0	400,000	
国際交流事業費	400,000	0	400,000	中国から秋季講演会に招聘
論文集事業費	1,115,000	1,150,000	△ 35,000	
会議費	15,000	50,000	△ 35,000	
論文集公開経費(J-STAGE)	400,000	400,000	0	
論文集運営人件費	700,000	700,000	0	

(単位:円)

科 目	予算額	前年度予算額	予算増減	備 考
管理費	12,708,107	15,495,607	△ 2,787,500	
給料手当	4,512,000	6,340,000	△ 1,828,000	
福利厚生費	997,000	1,400,000	△ 403,000	
会議費	500,000	500,000	0	
旅費交通費	10,000	10,000	0	
通信運搬費	650,000	750,000	△ 100,000	電話、FAX、宅急便
什器備品費	900,000	900,000	0	コピー、FAXなどリース料
消耗品費	400,000	500,000	△ 100,000	封筒、コピー用紙など
賃借料	3,433,692	3,433,692	0	
諸謝金	545,415	545,415	0	司法書士事務所
雑費	350,000	450,000	△ 100,000	事務所清掃(14,400/月)含む
他団体参加会費	60,000	166,500	△ 106,500	
基盤強化委員会費	350,000	500,000	△ 150,000	
基金、引当預金繰入支出	5,000,000	3,000,000	2,000,000	
退職給与引当預金	2,000,000	1,000,000	1,000,000	
基金繰入	3,000,000	2,000,000	1,000,000	
予備費	556,893	861,773	△ 304,880	
予備費	556,893	861,773	△ 304,880	
当期支出合計(C)	42,654,000	44,835,000	△ 2,181,000	
当期収支差額(A)-(C)	0	0	0	
次期繰越収支差額(B)-(C)	10,145,193	10,635,979	△ 490,786	

【注記】

1. 今年度の収支予算は、昨年度の実績を基に計画した。
2. 事務局員の人件費は、各事業に携わった工数割合で配分した。昨年度、専任職員1名の退職に伴い、補助職員を採用した。このため平成19年度の人件費の総額は福利厚生費も含めて約1,200万円となり、平成18年度と比較し、約160万円低減の見込みである。
3. 基金、引当預金に500万円、予備費に約50万円を計上しているため、平成19年度の実質収支差額は約550万円の黒字を計上する。